

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	平成30年12月7日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 東京都品川区大崎1丁目11番3号	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 前田道路(株) 代表取締役社長 今枝 良三
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	J I S Q 1 4 0 0 1 : 2 0 1 5 ( I S O 1 4 0 0 1 : 2 0 1 5 )
適 用 範 囲	舗装及び土木構造物の施工並びに合材及び再生材の製造
導 入 年 月 日	2 0 0 1 年 2 月 2 0 日
認 証 番 号	MSA-ES-91
基 本 方 針	「舗装及び土木構造物の施工並びに合材及び再生材の製造」活動において、環境マネジメントシステムを効果的に運用し、継続的改善を行い、地球環境及び社会・生活環境の保全に取り組む。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	事業活動に伴って生じる環境側面の管理を徹底し、法規制等の順守をすることにより、環境リスクを減らし、汚染の予防を図る。
目標を達成するための取組の内容	環境側面を「環境影響評価表」に基づき評価し、著しい環境側面を決定する。著しい環境側面は影響評価Sとし、実施計画書又はフォローアップシートで目標管理を行う。
目標を達成するための取組の進捗状況	当工場で消費している電力及び燃料（重油）消費量の実績、推移を毎月実施している品質・環境検討会の議題にする。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	電力消費量 目標6.5kw/t 実績 6.2kw/t 燃料消費量 目標8.2ℓ/t 実績 8.0ℓ/t
事業活動に係る法令の遵守の状況	法規制等リストにて確認を行う。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	2017年5月15日 J I S Q 1 4 0 0 1 : 2 0 1 5 規格に対応するため環境マニュアルを改訂。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。